

日本語教育機関設置代表者 殿

一般財団法人日本語教育振興協会  
理事長 佐藤 次郎  
(公印省略)

### 令和3年度生活指導担当者（中堅）研修の実施について（ご案内）

当協会の運営につきましては、日頃からご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

当協会では、日本語教育機関における生活指導担当者の能力向上を図るため、平成14年度から生活指導担当者研修を実施しております。この度は参加要件を「中堅」の教職員の方とし、経験を積んだ生活指導担当者の悩み・課題解決に特化した研修を実施いたします。

つきましては、貴日本語教育機関の生活指導担当者（事務職兼務者、教務兼務者を含む。）及び代表者・校長等（第1部のみ参加対象者）で参加希望者がいる場合は、別紙様式「参加推薦書」により、令和3年9月24日（金）までにEメールで事業部あてご推薦くださいますようお願いいたします。

#### 記

1 日 時 令和3年10月14日（木）10:00～17:30

2 実施方法 Zoomによるオンライン開催

3 定員及び参加要件等

(1) 全日程の参加者

定員：50名程度（各校につき2名まで推薦できます。）

参加者の要件：日本語教育機関又は大学・専門学校等教育機関の現場において、少なくとも3年程度実際に留学生の生活指導に携わっていること。

(2) 第1部のみ参加者

定員：100名程度（各校につき2名まで推薦できます。）

参加者の要件：日本語教育機関の代表者若しくは校長又はこれらの代理者であること。

4 参加費

	全日程 (定員50名)	第1部のみ (定員100名)
維持会員及び準会員機関 (維持会費納入校)	7,700円(税込) / 1人	3,300円(税込) / 1人
その他の教育機関	15,400円(税込) / 1人	5,500円(税込) / 1人

※参加費は、事前振込とし、参加者の決定通知にてご請求いたします。

5 申込方法

当協会 web サイトの参加申込みフォーム<<https://forms.gle/NjYqXHXdqhZKePrU8>>からお申し込みください。

※円滑な受付のため、webでのお申し込みにご協力ください。webでのお申し込みが難しい場合は、EメールまたはFAXでのお申し込みも受け付けます。

※申し込み受付後、3日以内（土日祝日除く）に、Eメールで「参加申込確認」を送信します。メールが届かない場合は、受付されていない可能性がありますので、事業部宛てご連絡ください。

6 日程 別紙のとおり

## 7 生活指導担当者研修専門委員

委員長 志村 信生（（学）石川学園 横浜デザイン学院国際センター長）

委員（氏名五十音順）

安部 良介（広島YMCA専門学校専任講師）

荒木 俊弘（麻生外語観光&製菓専門学校国校交流センター長）

石鍋 梨恵（開成アカデミー日本語学校兵庫川西校校長）

正能 志保（新宿平和日本語学校事務長）

鈴木 えみ（大阪YMCA学院校長）

田村 源基（さくら国際言語教育学院代表理事）

中西 郁太郎（青山スクールオブジャパニーズ校長）

丸山 茂樹（（一財）日本語教育振興協会理事）

## 8 質問票

講演①～⑤に際し質問を希望する場合は、別紙「参加推薦書」にご記入下さい。

## 9 受講証明書

下記の要件を満たした受講者には、受講証明書を発行いたします。

（１）申込者本人が全日程に参加していること。

（２）受講後に研修レポート（アンケート）を提出すること。

## 10 参加者の決定等

参加者については、後日お知らせします。参加費のお支払方法についても、あわせてお知らせします。

## 11 ZOOM 参加について

- 研修へのご参加には、予め ZOOM に接続できる環境を各自でご準備ください。

パソコンで ZOOM を利用する場合は、ZOOM アプリをダウンロードしなくてもブラウザから参加できます。その場合は、Google Chrome、Firefox、Chromium Edge のいずれかのブラウザをご利用ください。

スマートフォン又はタブレットで ZOOM をご利用する場合は、事前にアプリをダウンロードしていただく必要があります。

（ダウンロード先 URL <https://zoom.us/download>）

- 当日は、必ず ZOOM の事前接続テストを実施し、視聴可能であることをご確認ください。
- 協会では個別の環境に起因するトラブルについて、サポートはいたしかねますのでご了承ください。
- ZOOM の参加 ID・URL 等は、追って参加者宛てお知らせします。

### ご参加に際しての注意事項

本研修の録音、録画、保存は禁止します。

参加 ID、URL 等を参加者以外に共有すること、参加者以外の方が研修を視聴することは禁止いたします。

### 【お問い合わせ先】

事業部： 小野寺陽子・渡部

TEL： 03-6380-6557 FAX： 03-6380-6587

Eメール： [y-onodera@nisshinkyu.org](mailto:y-onodera@nisshinkyu.org) URL： <http://www.nisshinkyu.org>

## 令和3年度生活指導担当(中堅)者研修

開催日：令和3年10月14日(木)

実施方法：Zoomによるオンライン開催

時間	研修内容
09:20~09:50	受付

### 【第1部】

時間	研修内容
10:00~10:10 (10)	開会挨拶 日本語教育振興協会理事長 佐藤 次郎 趣旨説明 実行委員長 志村 信生
10:10~10:40 (30)	講義①「生活指導担当者として必要なこと」 講師：日本語教育振興協会理事 丸山 茂樹
10:40~11:40 (60) ※質疑応答含む	講義②「コロナ禍での特別措置と告示基準の適用等について」 (仮) 講師：出入国在留管理庁担当官(予定)
11:40~11:50 (10)	休憩
11:50~12:40 (50)	講義③「総合的対応策と日本語教育そして留学生」 講師：日振協専務理事 高山 泰

12:40~13:40 (60) 休憩

### 【第2部】

13:40~14:10 (30)	講義④「総合的対応策に因んだ進路指導について」 講師：開成アカデミー日本語学校兵庫川西校校長 石鍋 梨恵
14:10~15:10 (60)	講義④のテーマでグループワーク
15:10~15:20 (10)	休憩
15:20~15:50 (30)	講義⑤「最新のコロナ情報から推察する今後の動向」 講師：青山スクールオブジャパニーズ校長 中西 郁太郎
15:50~17:20 (90)	講義⑤のテーマでグループワーク
17:30	閉会

○日程は変更になる場合があります。

## 令和三年度生活指導担当者研修(中堅研修)のねらい

### 全体のねらい

従来の生活指導担当者研修は、経験の浅い方も対象にした内容で、担当者としての経験の長い方にとっての悩み解決には内容的に物足りないという声もいただいております。本年度は、一昨年に続きこの10月に一定の経験を積まれた方を対象にしたZoomによるオンライン、かつグループワーク等を行う参加型の研修を実施することにいたしました。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中で、水際対策の影響により、新規の留学生の受け入れができない状況が続いており、日本語教育機関はどのように存続していけば良いのか、今どのような準備をする必要があるのか、答えのない問題に突き当たっています。

中堅担当者として、コロナ禍で日本語教育機関が認識すべき事や、在校生及び新規受け入れの学生のための進路指導、そして政府の「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」についての理解をすることが重要であると考えました。是非、この研修をひとつのきっかけとして、中堅担当者が日本語教育機関の置かれている状況を把握し、ポストコロナを見据え、各地域で日本語教育機関の新たな価値の発信ができることを期待しております。

### 講義①「生活指導担当者として必要なこと」

「日本語教育の推進に関する法律」「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」といった政策が相次いで出される中、入管庁が創設され日本語教育機関の生活指導担当者として求められる必要な知識、役割も変わってきています。在留資格「特定技能」新設により企業・団体における外国人材の積極的な受け入れが始まり、外国人材に対してきめ細かい進路指導などと共に、各地域の日本語教育機関における特色ある地域教育の必要性など、日振協丸山理事の講義を通じ中堅生活指導担当者としての心構えを考えるきっかけとしていただきます。

### 講義②「コロナ禍での特別措置と告示基準の適用等について」(仮)

「日本語教育機関における新型コロナウイルス感染症への対応について」の内容に関して改めて出入国管理庁より説明を行い、コロナ禍における教育機関に対しての特例措置と法務省告示基準との適用について説明していただきます。研修にご参加の皆様より事前に質問内容をいただき、出入国管理庁より回答して頂く時間を設ける予定です。

### 講義③「総合的対応策と日本語教育そして留学生」

「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」の内容が更新されました。留学生や日本語教育についての記述も加えられ、今後日本語教育機関としてどのような点に留意し、教育活動や生活指導を行うべきかを日振協高山専務理事より講義していただきます。

### 講義・グループワーク④「総合的対応策に因んだ進路指導について」

講義③に続き、日本語教育機関卒業後の留学生の就職（在留資格：技人国、特定技能など）についての解説を石鍋委員より行います。その後ブレイクアウトルームに分かれ、グループによる意見交換を行い、生活指導担当者として一人一人の留学生のニーズが多様化する中、どのように在籍管理を行い、進学や就職をサポートするのかを共有します。

### 講義・グループワーク⑤「最新のコロナ情報から推察する今後の動向」

講義②を受け、現状のコロナに関する水際対策についての説明と、新規入国者の受け入れが進む場合のシナリオや条件についての整理を中西委員より講義していただきます。その後ブレイクアウトルームに分かれ、各教育機関において行っている現状の新型コロナウイルス感染症対策（新規受け入れ対応、行事など）について議論を深め、ノウハウなどを共有します。

## 令和3年度生活指導担当者(中堅)研修参加推薦書

令和3年 月 日

一般財団法人日本語教育振興協会理事長 宛て

会員番号 ※日振会員校からご参加の方のみご記入ください		代表者名	
機関名			
連絡担当者	TEL		
	氏名		
	E-mail(参加申込確認及び参加決定通知送付先)		

標記の研修に下記の者を参加させたいので、推薦します。

記

## 1.参加希望者

推薦順位	1		2	
ふりがな				
氏名				
年齢 (R3.9.1現在)	歳	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
主たる業務	<input type="checkbox"/> 生活指導 <input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 教務		<input type="checkbox"/> 生活指導 <input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 教務	
生活指導担当者としての 経験年数	年	月	年	月
事務職員としての 経験年数	年	月	年	月
教務職員としての 経験年数	年	月	年	月
※生活指導担当者としての 通算経験年数 (R3.9.1現在)	年	月	年	月
参加について	<input type="checkbox"/> 第1部のみ <input type="checkbox"/> 全日程		<input type="checkbox"/> 第1部のみ <input type="checkbox"/> 全日程	
Email(ZOOM参加ID・URL・研修資料等送付先)				

※(1)複数の職場に生活指導担当者として、勤務実態のある場合の通算年数とする。

※(2)経験年数に関しては、未経験の場合、「0」を記入すること。

